

中国株ウィークリーレポート

2019/5/20

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	25,764.00	-98.68	-0.38	-0.69	10.44	23,327.46
NASDAQ	7,816.29	-81.76	-1.04	-1.27	17.80	6,635.28
日経225	21,250.09	187.11	0.89	-0.44	6.17	20,014.77
上海総合	2,882.30	-73.41	-2.48	-1.94	15.57	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,648.76	-95.20	-2.54	-2.19	21.19	3,010.65
ハンセン	27,946.46	-328.61	-1.16	-2.11	8.13	25,845.70
中国企業	10,688.75	-122.87	-1.14	-2.22	5.57	10,124.75

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は 2.1%安と続落、上海総合指数は 1.9%安

香港市場は13日が仏誕節で休場のため4日間の取引。ハンセン指数は4日間で2.1%安と続落した。米国が対中制裁関税を引き上げると中国も報復関税で反撃するなど米中対立が一段とエスカレート。米国による中国通信機器大手ファーウェイへの輸出規制も16日に発効し、米中対立激化による世界景気の後退懸念が意識された。本土市場では上海総合指数が週間で1.9%安と4週続落。米中対立の激化で景気の先行き懸念が高まったほか、人民元安の加速を受けて資金流出懸念も相場の重しとなった。

今週の展望: 香港市場は底堅い展開か、中国政府による景気対策に期待

香港市場は底堅い展開が予想される。米中対立が激化しているが、先週末までの下げで目先の悪材料はある程度織り込んでおり、新たな材料待ちの状態。先週末までに発表された中国の経済指標が軒並み市場予想を下回ったことで中国政府による景気対策への期待が高まっており、これが相場の下支え要因となりそうだ。本土市場も今週は底堅い展開か。上海総合指数は先週末まで4週続落と軟調に推移しているが、中国政府による景気対策や相場対策期待が高まっており、下落局面では買いが入りやすいと思われる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国生物製薬 (01177)	7.88	6.78
2 香港鉄道 (00066)	48.00	3.90
3 恒隆地産 (00101)	17.60	3.04
4 Link REIT (00823)	94.85	1.72
5 中国蒙牛乳業 (02319)	30.15	1.69
6 長江インフラ (01038)	63.65	1.52
7 石薬集団 (01093)	14.04	1.45
8 恒基兆業地産 (00012)	48.20	1.37
9 ホンコン・ファイガス (00003)	18.96	1.28
10 ファイナ・モバイル (00941)	72.55	0.62

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 舜宇光学科技 (02382)	76.20	-15.99
2 銀河娛樂 (00027)	49.85	-8.28
3 瑞声科技 (02018)	43.05	-8.21
4 テンセント (00700)	355.80	-6.86
5 サズ・ファイナ (01928)	38.85	-6.27
6 吉利汽車 (00175)	13.06	-5.22
7 碧桂園 (02007)	11.32	-5.03
8 恒安国際集団 (01044)	62.95	-4.77
9 ファイナ・ユコム (00762)	8.42	-4.75
10 中国人寿保険 (02628)	18.70	-4.40

▼今週の主なイベント

- 5月20日(月)
- 【香港】失業率(2-4月)
- 5月23日(木)
- 【米国】FOMC 議事要旨公表

▼今週の期待材料

- ◆中国の経済指標悪化で景気対策への期待高まる、中国政府が景気対策を打ち出せば相場の下支え要因に
- ◆中国政府による相場対策への期待が高まる公算、下落局面では大型株中心に政府系資金による買い支えも
- ◆MSCIがA株組み入れ比率を29日に引き上げ、5%から10%への引き上げでA株への資金流入に期待

▼今週の懸念材料

- ◆米中通商協議が行き詰まり、米政府は3000億米ドルを対象に対中制裁関税4弾の発動を準備
- ◆人民元安で中国からの資金流出に警戒感強まる公算、人民元の対米ドル相場が約5カ月半ぶりの安値水準に
- ◆米政府がファーウェイへの締め付けを強化、5G投資の減速で通信・ハイテク関連銘柄に下押し圧力

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ レノボグループ (00992) : 23日に19年3月期末決算を発表、市場予想は黒字転換
- ☆ 石薬集団 (01093) : 21日に1-3月期決算を発表、市場予想は24%増益
- ☆ 中国生物製薬 (01177) : 21日に1-3月期決算を発表、市場予想は18%増益
- ☆ 中国再保険 (01508) : 損保子会社の4月の保険料収入が5%増加、1-4月も5%増
- ◇ 中遠海運港口 (01199) : 4月のコンテナ取扱量が4%増加、1-4月は5%増
- ◇ BYD (01211) : ダイムラーとのEV合弁会社に1.5億元ずつ追加出資
- ★ 中興通迅 (00763) : 米国がファーウェイ排除、同業銘柄にも影響が広がる公算
- ★ チャイナ・モバイル (00941) : 4月の携帯加入純増数が前月比で94%の大幅減
- ★ 瑞声科技 (02018) : 1-3月期決算は62%減益、受注減で粗利益率が低下
- ★ 美团点評 (03690) : 23日に1-3月期決算を発表、市場予想は22.1億元の赤字

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。